

こども未来学科こども教育コース履修モデル(小学校・幼稚園免許・保育士資格)

		1年前期		1年後期		2年前期		2年後期			
基礎教育科目	必修	旭の女性とみらい キャリア入門 アカデミック・スキルズ	(通) 旭の女性とみらい(集中) (通) キャリア入門 2 データサイエンスの基礎 こども未来学	1 1 1	1 1 1					6	12
	選択		リベラルアーツIIA	2						2	
	外国語科目	韓国語	(通) 韓国語	2						2	
	保健体育科目	体育実技 体育理論	(通) 体育実技 (通) 体育理論	1 1						1 1	
専門教育科目	教科に関する科目	音楽(器楽)I 音楽(声楽)I 美術工芸I 体育I 生活科要説	(通) 音楽(器楽)I 1 音楽(声楽)II 1 美術工芸II 1 体育II 1	2 1 1 1 1	2 1 1 1 1	音楽(器楽)II 国語科要説 数学要説 理科要説 社会科要説 英語要説	(通) 音楽(器楽)II 1 家庭科要説 1 1 1 1	2 1 1 1 1		17	
	教職に関する科目	教育学 日本国憲法 教育心理学 生活科教育法	2 道徳教育の指導法 2 教育行政学 2 算数科教育法 2 理科教育法 特別支援教育概論 教育行政学 教育課程論	2 2 2 2	2 2 2 1 2 1	2 教師論 2 国語科教育法 2 社会科教育法 2 音楽科教育法 2 図工科教育法 2 体育科教育法 1 教育の方法・技術 心理・生徒指導論 情報機器の操作 教育の方法・技術 教育とICT活用 生徒・進路指導論	2 家庭科教育法 2 英語科教育法 2 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法 2 教育課程論 2 教育相談 2 保育・教職実践演習	2 2 2 1 2 2 2		68	
		実習指導(集中) 教育実習(集中)	実習指導(集中)		1 4	実習指導	(通) 実習指導 教育実習	1 4		5	
	幼稚園免許に関わる科目	保育内容総論 幼児理解の理論と方法	2 保育内容(人間関係) 2 保育内容(表現) 保育内容(言葉) 保育の方法・技術	2 2 1 1	1 1 1 1	1 保育内容(健康) 1 保育内容(環境) 保育内容演習 保育・教育課程論	1 1 2 2			14	14
	保育士資格に関わる科目	保育原理 社会福祉 子どもの保健 乳児保育I 保育実習指導I	2 社会的養護I 2 子どもの健康と安全 2 (通) 乳児保育I 保育実習I 保育実習指導I	2 2 2 3 1 1	2 1 1 3 1 1	2 子どもの食と栄養 1 障害児保育 保育実習I 保育実習指導I 保育実習II 保育実習指導II	2 子ども家庭福祉 2 子育て支援 2 保育の心理学 2 子ども家庭支援の心理学 社会的養護II 子どもの言葉と文化 子ども家庭支援論 保育実習I 保育実習指導I 保育実習II 保育実習指導II	2 1 2 2 1 2 2 4 2 2 1		27	36
	専門教科科目に関するその他の科目	教職実践特講 子育てサポートの理論と実際I	(通) 教職実践特講 2	2							4
その他					保育実習III(集中) 保育実習指導III	保育実習III(集中) 保育実習指導III(集中)	2 1		3		
					卒業研究	(通) 卒業研究	2	2	2		

主要科目	科目名	教育行政学	道徳教育の指導法	国語科教育法	教育実習
	特徴	教育行政のポイント並びにわが国の学校教育が抱えている諸問題を法規等と関連させながら学習していく。	教育の究極の目的である「人間の陶冶」を図るため、学校の教育活動全体を通して行なわれる「道徳教育」について、諸外国(特にアメリカ)等、幅広く学習する。	日本語を読み書く活動、話し聞き語る活動、学習指導案作成、模擬授業実践などを行う。	子どもと幼稚園を理解し、幼稚園教諭への目標を見つけていく。小学校現場において、実際に子どもたちと触れ合いながら、小学校教諭にふさわしい資質・能力を身に付けていく。
目的	教育委員会、地方教育行政の仕組みなど、教育行政の基本的な内容について理解を深めるとともに、教育行政と学校教育の関係を知る。	道徳教育の根本的視点に立って道徳教育の本質を学習し、充実を図るための道徳教育はどうあるべきかについて考察する。	具体的な教材をとりあげて、教材理解を深め、指導方法を研究することを通して、授業者としての資質向上を図る。	幼稚園と子どもの姿を理解する。子どもの姿を知り、関わり方を経験しながら、教師として必要な資質・能力を身に付けていく。	
主要科目	科目名	教育心理学	音楽(器楽)I	理科教育法	保育・教職実践演習
	特徴	学習、発達、指導、評価、学級集団の理解などの教育心理学の基本的な方法について学びます。学力低下、ICT教育などの現代における諸問題についても考えていく。	音階と調性、メロディ・リズム・ハーモニーのパターンや伴奏形、音楽記号・音楽用語の理解と演奏表現や保育・教育の現場で使用する童謡の弾き歌いを学ぶ。	小学校理科の基本的な理論と方法について学び、小学校における理科教育のあり方について考察する。	事例研究やロールプレイング等を取り入れた演習中心の授業となるが、講話を聞いたり教育現場の調査も行う。
目的	子ども(幼児期・学童期)の心理について理解を深めることができる。心理学における「学習」の概念について理解し、実践に応用することができる。	ピアノと弾き歌いの実技を通して音楽の基礎を培う。楽譜を読んで音に表現するための基本を修得する。	学習指導要領に基づいた理科の目標や内容を理解する。小学校理科を指導する上で必要な知識・技能を習得する。	これまで履修してきた授業や実習を踏まえ、教師として必要な資質・能力が身についたかどうかを確認するとともに、自分の課題を見出し、不足する知識や技術を補う。	

こども未来学科こども保育コース履修モデル(幼稚園教諭2種免許・保育士資格)

		1年前期		1年後期		2年前期		2年後期			
基礎 教育 科目	必修	旭の女性とみらい	(通)旭の女性とみらい(集中)	1						6	12
		キャリア入門	(通)キャリア入門	1							
	アカデミック・スキルズ	2	データサイエンスの基礎	1							
			こども未来学	1							
選択										2	
外国語科目	韓国語	(通)韓国語	2							2	
保健体育科目	体育実技	(通)体育実技	1							1	
	体育理論	(通)体育理論	1							1	
専門 教育 科目	領域に関する 専門的事項	音楽(器楽) I	(通)音楽(器楽) I	2	音楽(器楽) II	(通)音楽(器楽) II	2			8	
		音楽(声楽) I	1	音楽(声楽) II	1						
		美術工芸 I	1	美術工芸 II	1						
		体育 I	1	体育 II	1						
	教職に関する 科目 幼稚園教諭2 種免許	保育内容総論	2	保育内容(人間関係)	1	教師論	2	保育・教職実践演習	2		44
		教育学	2	保育内容(表現)	1	保育・教育課程論	2				
		日本国憲法	2	保育内容(環境)	1	保育内容(健康)	1				
		教育心理学	2	保育内容(言葉)	1	保育内容演習	2				
	教育相談	2	保育の方法・技術	1	特別支援教育概論	1	情報機器の操作	2			
	幼児理解の理論と方法	2	特別支援教育概論	1	教育行政学	2					
実習指導(集中)		実習指導(集中)		実習指導	(通)	実習指導	1				
教育実習(集中)		教育実習(集中)		教育実習		教育実習	4		5		
保育士に 関する 科目	保育原理	2	社会的養護 I	2	社会的養護 II	1	子ども家庭福祉	2		30	
	社会福祉	2	子どもの健康と安全	1	保育の心理学	2	子ども家庭支援論	2			
	保育の心理学	2			子どもの食と栄養	2	子ども家庭支援の心理学	1			
	子どもの保健	2	乳児保育 I	(通)乳児保育 I	3	乳児保育 II	(通)乳児保育 II	2			
乳児保育 I	(通)乳児保育 I	3	乳児保育 II	(通)乳児保育 II	2	子どもの言葉と文化	1				
保育実習指導 I	(通)保育実習指導 I		保育実習 I(集中)	(通)保育実習 I(集中)	4	保育実習 I(集中)	2				
保育実習指導 I	(通)保育実習指導 I		保育実習 II(集中)	(通)保育実習 II(集中)	2	保育実習 II(集中)	2		9		
保育実習指導 II	(通)保育実習指導 II		保育実習指導 II		保育実習指導 II(集中)	1					
専門教科 科目に 関する その他の 科目	子育てサポートの理論 と実際 I	2	子育てサポートの理論 と実際 II	1	子育てサポート演習	(通)子育てサポート演習	2			17	
	発達障害の理解	2			音楽(声楽) III	1					
					美術工芸 III	1					
					体育 III	1					
					発達障害児援助技術	1					
					発達障害指導計画	1					
					絵本特論	(通)絵本特論	2				
					保育実習 III(集中)	(通)保育実習 III(集中)	2				
					保育実習指導 III		保育実習指導 III(集中)	1			
その他					卒業研究	(通)卒業研究	2	4	4		

	科目名	保育原理	障害児保育	乳児保育 I	子どもの保健
		特徴	保育者として子どもの前に立つためには、実践力を身につける必要がある。そのためにも、実践に基づいた理論を学び、「保育所保育指針」「幼稚園教育要領」「認定こども園教育・保育要領」で示されている基礎を理解しながら、保育者の専門性全般を学んでいく。	障害児保育の基本を保育所保育指針などから学び、障害について実践と講義を交互に行いながら理解を深めていく。	3歳未満児の発育・発達・生活と援助について学び、健やか成長を支える為の保育士の姿勢・関わり方を理解する。乳児保育の理念・役割について理解する。
目的	「保育」の意義について理解し、「保育所保育指針」「幼稚園教育要領」「認定こども園教育・保育要領」を踏まえ、保育の内容、配慮事項、方法の基本について理解する。また、保育の思想と歴史の変遷について、国内外を通して理解を深め、子育て支援を含む、今日における保育の現状と課題について考察する。	障害児保育の理念や歴史的変遷について学び、さまざまな障害などへの具体的理解と対応の学習を目指す。保護者の支援や関係機関との連携の仕方についても学ぶ。	生命・人格の尊厳を実感し、乳児保育に関わる者としての根本的資質を感得する(胎内～誕生ビデオ・赤ちゃん人形制作)。3歳未満児の発育発達の過程の動的的理解。子育てサロンの演習等で子育て環境の理解、支援、連携の在り方を学ぶ。	子どもの生命にかかわる重要な領域として、保育士が知っておくべき知識の確実な習得を目標とする。	
主要 科目	科目名	教育実習	保育・教職実践演習	音楽(器楽) I	保育内容演習
	特徴	子どもと幼稚園を理解し、幼稚園教諭への目標を見つけていく。小学校現場において、実際に子どもたちと触れ合いながら、小学校教諭にふさわしい資質・能力を身に付けていく。	事例研究やロールプレイング等を取り入れた演習中心の授業となるが、講話を聞いたり教育現場の調査も行う。	音階と調性、メロディ・リズム・ハーモニーのパターンや伴奏形、音楽記号・音楽用語の理解と演奏表現や保育・教育の現場で使用する童謡の弾き歌いを学ぶ。	保育内容(健康・環境・人間関係・言葉・表現)の5領域を広げ、深めながら表現する力を身につける。総合的な活動として「子どもの遊び場」を作り、園児との遊びの実践と振り返りをする。
目的	幼稚園と子どもの姿を理解する。子どもの姿を知り、関わり方を体験しながら、教師として必要な資質・能力を身に付けていく。	これまで履修してきた授業や実習を踏まえ、教師として必要な資質・能力が身についたかどうかを確認するとともに、自分の課題を見出し、不足する知識や技術を補う。	ピアノと弾き歌いの実技を通して音楽の基礎を培う。楽譜を読んで音に表現するための基本を修得する。	幼児教育は環境を通して行うことを基本とすることを踏まえ、表現活動を中心に遊びを通して子ども理解へと繋げる。自然環境の中から五感を生かした遊びの広がりを経験し、また、基本的な生活習慣と食育に関する理解を深める。	

こども未来学科こども養護コース履修モデル(養護教諭2種免許・幼稚園教諭2種免許・保育士資格)

		1年前期	1年後期	2年前期	2年後期			
基礎教育科目	必修	旭の女性とみらい キャリア入門 アカデミック・スキルズ	(通)旭の女性とみらい(集中) (通)キャリア入門 2 データサイエンスの基礎 こども未来学	1 1 1 1			6	
	選択		リベラルアーツIIA	2			2	
	外国語科目	韓国語	(通)韓国語	2			2	
	保健体育科目	体育実技 体育理論(集中)	(通)体育実技 (通)体育理論(集中)	1 1			2	
専門教育科目	養護に関する科目	学校保健 養護概説	2 衛生学 2 学校環境衛生 解剖生理	2 2 2	2 予防医学 2 健康相談活動 2 食物学 2 栄養学 2 微生物学(免疫学を含む) 2 薬理概論 2 精神保健	2 2 2 2 2 2	30	
		看護学 救急処置法	(通)看護学 (通)救急処置法	4 2				
	看護実習 I	(通)看護実習 I	2	看護実習 II (臨床実習を含む) 養護実習(集中)	(通)看護実習 II (臨床実習を含む) 4	2 4	8	
	教職に関する科目 養護教諭2種免許	教育学 教育心理学 日本国憲法	2 特別支援教育概論 2 教育行政学 2 教育課程論 2 道徳教育の指導法	1 2 1 2	2 教師論 2 教育相談 1 情報機器の操作 2 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法 1 教育の方法・技術 2 生徒指導論	2 2 2 2 1 2	2	25
		幼稚園免許に関する科目	音楽(器楽) I 音楽(声楽) I 美術工芸 I 体育 I 保育内容総論 幼児理解の理論と方法 実習指導(集中) 教育実習(集中)	(通)音楽(器楽) I 1 保育内容(人間関係) 1 保育内容(表現) 1 保育内容(言葉) 2 保育の方法・技術 2 実習指導(集中)	2 1 1 1 1 1	2 保育内容(健康) 1 保育内容(環境) 1 保育内容演習 2 保育・教育課程論	1 1 2 2	2 2
	保育士資格に関する科目	保育原理 社会福祉 子どもの保健 乳児保育 I	2 社会的養護 I 2 子どもの健康と安全 2 乳児保育 I	(通)乳児保育 I	2 障害児保育 1 3	2 子ども家庭福祉 1 子育て支援 2 保育の心理学 2 子ども家庭支援の心理学 1 社会的養護 II 1 子どもの言葉と文化 2 子ども家庭支援論 2 子どもの食と栄養	2 1 2 2 1 1 2	27
保育実習指導 I		(通)保育実習指導 I	保育実習 I(集中) 保育実習指導 I	保育実習 I(集中) 保育実習指導 I(集中) 保育実習 II(集中) 保育実習指導 II	保育実習 I(集中) 2 保育実習指導 I(集中) 2 保育実習 II(集中) 1 保育実習指導 II(集中)	4 2 2 1	9	
その他			卒業研究	(通)卒業研究	2 2 2	2	2	

主要科目	科目名	学校保健	養護概説	教育心理学	衛生学
	特徴	学校保健に関わる法的根拠を理解し、養護教諭がおこなう保健活動や保健教育の意義と目的について学修することで、児童生徒の健康の保持増進のための支援技術について学ぶ。	養護教諭の職務に関する事項を学校現場に即した内容を取り入れながら概説する。	学習、発達、指導、評価、学級集団の理解などの教育心理学の基本的な方法について学ぶ。また、学級崩壊や学力観、少人数・学力別クラス編成、特別支援教育などの現代における教育の諸問題についても、心理学的にはどう理解するのか、そして心理学には何ができるのかについて考えていく。	健康の成り立ちと病気の発生要因を知り、病気になるための保健行動や安全な環境づくりについての知識の理解を深める。
目的	児童・生徒及び教職員の健康を保持増進し、心身ともに健康な国民の育成を図るために、学校教育の中での学校保健の意義、目的を学び、学校保健の歴史や制度について修得する。	学校教育法でいう「養護をつかさどる」について理解し、教育の現場で必要な養護教諭の役割を体得する。	子ども(幼児期・学童期)の心理について理解を深め、教職の免許資格の取得に求められる基本的な知識と態度を身につけることができる	健康のリスク要因となる感染、生活習慣、ストレス、物理化学的環境リスク等について学び、健康リスクを予防・改善するための健康教育の実践力を身につける。	
主要科目	科目名	養護実習	音楽(器楽) I	解剖生理	救急処置法
	特徴	保健活動を中心に実践に即した学習を行い、実習生としての自覚と責任を高める。また、実習後に実習の振り返りを行い、自らの課題を解決する。	音階と調性、メロディ・リズム・ハーモニーのパターンや伴奏形、音楽記号・音楽用語の理解と演奏表現や保育・教育の現場で使用する童謡の弾き歌いを学ぶ。	人間の身体の構造及び生理機能について各臓器器官別に系統的に学習し、人間の成長と疾病との関係について学習する。	学校における救急処置の基本と養護教諭としての救急処置時の判断能力(フィジカルアセスメントする力や緊急度、重症度の判断力)を高めるための知識を学び実践力を高めるため演習(ロールプレイ等)を行う。
目的	専門科目、教職科目で学んだ学校教育、学校保健、養護教諭の職務の知識・技術を臨地実習を通して理解を深め、養護教諭としての高い専門性を身につける。	ピアノと弾き歌いの実技を通して音楽の基礎を培う。楽譜を読んで音に表現するための基本を修得する。	体の骨格、各臓器の構造、生理機能について、養護教諭として必要な知識の習得を目的とする。	子どもの外科的疾患や内科的疾患に臨機応変に対応できる技術と医学的な知識を学ぶ。	

(公表日: 令和4年9月30日)